

SRA OSS、2021 年秋リリース予定の「PostgreSQL 14 検証レポート」を公開

2021 年 8 月 6 日
SRA OSS, Inc. 日本支社

2021 年 8 月 6 日（東京）発 - SRA OSS, Inc. 日本支社（日本支社: 東京都豊島区、取締役支社長: 石井達夫、以下 SRA OSS）は、2021 年 秋リリース予定の PostgreSQL 14 の新機能の動作検証を行い、検証レポートを弊社の技術情報サイトである SRA OSS Tech Blog で無料公開しました。

PostgreSQL は、世界中の開発者によって開発・維持が行われているオープンソースのリレーショナルデータベースで、本格的な機能と性能を兼ね備えています。概ね 1 年に一度メジャーバージョンアップが行われ、新機能がリリースされています。

PostgreSQL 14 では、Btree インデックスの肥大化抑止、式の拡張統計情報、WAL 書き込みの性能向上、LZ4 によるデータ圧縮、postgres_fdw の拡張、ロジカルレプリケーション性能改善など、多くの機能追加や性能改善が行われています。

PostgreSQL 14 の代表的な新機能は以下の通りです。

- Btree インデックスの肥大化防止
- 式に対する拡張統計
- LZ4 による列の TOAST 圧縮
- postgres_fdw の拡張
- ロジカルレプリケーションの改善
- マルチ範囲型
- 再帰 CTE 問い合わせにおける SEARCH/CYCLE 句のサポート
- アイドルセッションのタイムアウト機能
- 新システムロール pg_read_all_data/pg_write_all_data
- COPY 進捗表示、WAL 書き出しやロジカルレプリケーションの統計表示
- pg_amcheck コマンド

【SRA OSS Tech Blog / PostgreSQL 14 検証報告】

<https://www.sraoss.co.jp/tech-blog/pgsql/pg14report/>

【PostgreSQL について】

PostgreSQL はオープンソースデータベースの代表格として知られ、日本では Web シス

テムのバックエンドデータベースを中心として 広く普及しているソフトウェアです。近年では、商用データベースからのマイグレーションや、ミッションクリティカルなシステムでの採用が増えています。

【SRA OSS について】

SRA OSS は、OSS (オープンソースソフトウェア) の普及と発展を目指し、国内独立系 SI ベンダーである株式会社 SRA の 100% 子会社として設立されました。本社は米国カリフォルニア州におき、ワールドワイドな OSS ベンダーを目指しています。日本においては長年の PostgreSQL ビジネスの経験を活かし、統合監視ソフトウェアを中心とした各種 OSS のサービスを拡充しています。サポートサービス、コンサルティング、トレーニング、パッケージ販売事業を中心に展開しています。

【本件に関する報道お問い合わせ先】

SRA OSS, Inc. 日本支社

広報担当

Tel: 03-5979-2701

E-mail: pub@sraoss.co.jp

URL: <https://www.sraoss.co.jp/>

※本プレスリリースに記載のある会社名、製品名は、各社の登録商標または商標で、それぞれの所有者が商標権を保持しています。